

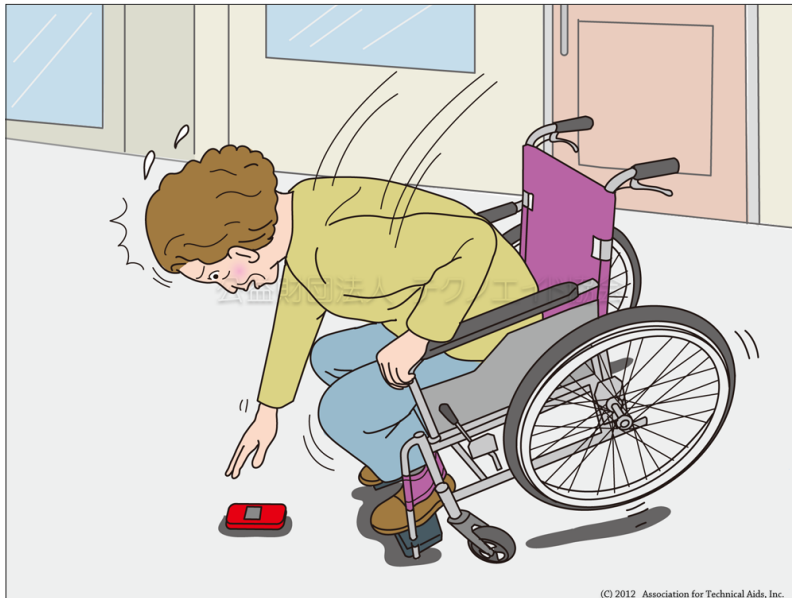
福祉用具ヒヤリハット情報

Case : 1

下に落ちたモノを拾おうとして、前方へ転落しそうになる

場面の説明

携帯電話を下に落としてしまい、フットサポートに足を乗せたまま、利用者があわてて拾おうとした



利用シーン

移動

主な利用場所

リビング・居間
ダイニング・食堂
廊下

介護保険の種目

車いす

分類コード(CCTA95) 122106(後輪駆動式車いす)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

これは意外に多く起こっている事例です。大切なモノを下に落として慌てたのかもしれませんが、足をフットサポートから下ろさずに前かがみになったことなどが原因ですが、リーチャーなどモノを拾い上げる福祉用具もあるので、携帯していると安心です。

参考要因

人：フットサポートから足を下ろすのを忘れていた
人：大切なモノを落とし、あわててしまう
環境：正しい動作を教えてくれる人がいなかった